

事業報告

1 普及啓発事業

地域の特性や文化が凝縮された県産品の普及啓発及び観光による県産品の振興を図るため、ホームページ、協会だより等の情報発信事業を実施いたしました。伝統工芸体験ツアーの開催等については、コロナ感染拡大予防のため、中止いたしました。

(1) 情報発信事業(自主事業)

ホームページへの掲載、協会だよりの発行、県産品紹介パンフレットの配布などにより、県産品やその生産者、観光・伝統文化、協会事業等を県内外に広く情報発信し、県産品の知名度の向上や需要を喚起するなど県産品の振興を図りました。

ア ホームページによる情報発信

県産品、スダチ・なると金時等の特産品、藍染め・大谷焼等の伝統工芸品、生産地だより、イベント情報及び協会事業等を広く県内外に紹介・宣伝しました。

イ 協会だより「あるでよ徳島」の発行

「あるでよ徳島」、「とくしま県の店(大阪)」、「名古屋物産センター」での企画展及び商品の動向、旬の情報、イベント情報、活躍する企業の紹介、協会事業の案内・活動状況等を紹介した「協会だより」を作成し、県内地方自治体、関係団体、観光物産施設等に配布しました。

○発行実績

6月、11月、3月の年3回、各1,000部発行

ウ 県産品紹介パンフレット等の作成・配布

徳島県の特産品・伝統工芸品、取扱商品を印刷物により紹介宣伝しました。「あるでよ徳島」紹介リーフレットを増刷作成し、県内地方自治体、関係団体、物産観光施設、来館客等に配布することにより情報発信の強化に努めました。

○作成実績

「あるでよ徳島」紹介リーフレット増刷 15,000部

エ 遊山歩(ゆさんぽ)とくしま推進事業

徳島版ハロウィンとも言える、遊山箱を持って街を遊び歩くイベント、「遊山歩とくしま」を普及宣伝するため、「あるでよ徳島」に遊山箱を持参した者に「阿波ういろ」など県産の菓子を進呈するとともに、有名菓子店の商品などの展示販売を行いました。

○開催実績

実施時期 令和2年4月11日・12日(菓子400円相当配布)

オ ええもん見つけたでよフォトコンテスト

藍染め、大谷焼、阿波和紙などの伝統工芸品やすだち、鳴門わかめ、なると金時などの特産品やそれにかかわる人や物に関する写真コンテストを実施し、優秀作品を「あるでよ徳島」のホームページへの掲載や協会だより、店内サイネージなどに活用し、県産品の普及宣伝を推進しました。

○実施実績

審査会 令和3年2月5日

応募総数 49点

表彰 最優秀賞 1点、優秀賞 3点、特別賞 8点 あるでよ賞 9点

(2) 夏休み親子体験ツアー実施事業(自主事業)

○コロナ感染拡大予防のため、中止いたしました。

(3) 「あるでよ徳島」講座(自主事業)

○コロナ感染拡大予防のため、中止いたしました。

(4) 徳島阿波おどり空港ターミナルビル徳島県物産展示コナ-管理運営事業 (受託事業)

空港ターミナルビル内の空港搭乗待合室内にある展示コーナーにおいて、市町村特産品、伝統工芸品の展示紹介、季節に合わせた企画展示等を実施しました。

また、協会作成のパンフレット等により県産品・観光の情報を空港利用者に発信しました。

(5) IT を活用した外国人にやさしい観光・物産情報提供拠点事業(自主事業)

徳島県の「外国語コミュニケーションサポート事業」である翻訳・通訳サービスを導入して、タブレットを活用した通訳対応を行い、外国人観光客への接客充実に積極的に取り組む予定でしたが、海外からのお客様を対応する機会が、今年度においてはありませんでした。

(6) ウェルカム OUR とくしま推進事業(受託事業)

西日本エリアの大都市圏在住者等をターゲットとして、観光物産キャンペーンを実施し、徳島県産品の振興及び徳島県への観光誘客を図るため、情報発信を実施いたしました。

2 県産品マッチング支援事業

県内外の流通市場に適合した商品の改良、開発、販路拡大等に資するべく、全国規模の見本市、商談会への出展やより身近な情報の収集と提供の場としての県内商談会への参画を支援するとともに県内外の市場調査を実施しました。

(1) 見本市・展示会支援事業(受託事業・自主事業)

都市圏を中心に開催されるスーパーマーケットトレードショー等において県産品の展示紹介、スーパーマーケット、百貨店、コンビニ、問屋など多くのバイヤーとの商談、他県の有名ブランド商品との比較検討及び他の展示商品とのマッチングによる品質向上のための商談機会の提供等を行うことにより、県産品の改善改良、新商品の開発、販路拡大等を図りました。

○スーパーマーケットトレードショーへの出展実績

開催日時 令和3年2月17日～19日

開催場所 千葉県「幕張メッセ」

出展企業 10社(県内)

(2) 徳島県産品振興推進事業(自主事業)

「あるでよ徳島」、県外物産センターにおいて、取扱商品の販売状況の調査・分析等を行うとともに、調査結果を協会だより等によりフィードバックすることにより、販売地域の特性に対応した特産品等の商品開発、商品規格・品質・販売方法の改善改良、販路拡大等を図りました。

(3) 県産品販路拡大調査研究事業(自主事業)

東京、大阪、名古屋等都市圏における特産品及び物産販売店等のマーケティングリサーチ、インターネットショップ利用者の調査分析等を行い、調査結果を協会だより等によりフィードバックすることにより、都市圏における商品開発、販売方法の改善、販路拡大等を図りました。

3 県産品マーケティング推進事業

徳島県が県内外に設置するプラザや物産センター及びアンテナショップの管理運営を行うとともにインターネットショッピングサイトの運営事業や物産展出展等支援事業を実施し、県産品の商品開発、普及促進、販路拡大等を推進しました。

(1) 常設展示場管理運営事業(受託事業・自主事業)

「あるでよ徳島」や県外物産センターにおいて、県産品の収集、紹介、展示販売及び徳島県の観光情報の収集紹介等を行い、県産品の普及促進、販路拡大等を推進しました。

ア あるでよ徳島

「あるでよ徳島」では、藍染め、しじら織、大谷焼等伝統工芸品を始め、すだち、わかめ、なると金時及びその加工品など多種多様な県産品約2,000点の展示販売、県産品の紹介、観光客への情報提供、お客様サービスの充実等に努めました。

また、「企画展示コーナー」では、「遊山歩とくしま」、「阿波ういろまつり」、「とくしま特選ブランド」「阿波十割地酒」などの「企画展」や新商品、話題商品等の展示紹介、特設コーナー「町から村からコーナー」では県内各地の特産品の展示販売、観光情報の提供を行い、より多くのお客様に県産品を紹介するとともに、季節の楽しみを感じていただけるよう企画展示を行いました。

「コロナ禍」により、帰省できない県外大学生等を対象に県産品の詰め合をお届けし、ふるさとを味わい、県産品に興味をもち、もっと徳島を知っても「ふるさと回帰「絆」強化事業を行うことで、幅広く紹介宣伝も行いました。

さらに空調整備の改修も行い、施設環境の充実に努めました。

○開催実績(詳細後述)

プラザ「玄関入口」企画展示事業開催	9 回
プラザ「町から村からコーナー」企画展示事業開催	9 回
プラザ「情報パネル」業者紹介展示企画事業開催	18 業者紹介展示

イ とくしま県の店(大阪)、名古屋物産センター

地域の特徴を生かした企画展、市町村の特産品・観光の企画展、季節にあわせた企画展等を実施し、関西、中部圏において徳島県産品の紹介・宣伝、販路拡大及び観光誘客を推進しました。

(2) アンテナショップ運営管理事業(受託事業・自主事業)

地域特性に適合した県産品の商品開発、情報発信による販路拡大及び観光客の誘致促進等に資するため、東京の「ナチュラルローソン虎ノ門巴町店」及び「ローソン飯田橋三丁目店」、「徳島・香川トモニ市場」、福岡の「ローソン西鉄ホテルクルーム博多店」並びに札幌の「ローソン札幌南 6 条西二丁目店」、「ローソン札幌大通西十丁目店」において、県産品の展示販売、普及宣伝、観光情報の提供、各アンテナショップ関係者との展示商品の検討・協議及び事業者への情報のフィードバック等を実施しました。

(3) インターネットショッピングサイト運営事業(自主事業)

当協会が運営する「あるねっと徳島」を活用し、県内外への県産品の紹介宣伝、「あるでよ徳島」など常設展示場では展示しきれない県産品の展示販売、新商品・話題商品の紹介宣伝を行うとともに、県産品の普及宣伝、販路拡大、事業者の育成などマーケティングの推進を図りました。

(4) 物産展出展等支援事業(自主事業)

デパート、スーパー、県内開催の全国大会等において開催される物産展に出展参加することにより、商品の開発・改良改善、販売方法の改善、販路拡大等を図るとともに観光・伝統文化の紹介・宣伝による観光客の誘致を図りました。

○実施実績(詳細後述)

物産展等開催回数 27回(エントランス販売除く)、支部27回

4 ブランドづくり事業

徳島県を代表する特産品を振興するとともに県産品が地域ブランドとして全国に普及することを目的として、優れた商品の認定表彰や商品開発、改良のための専門家による相談会・研修会等を実施しました。

(1)「とくしま特選ブランド」紹介宣伝事業(自主事業)

徳島県が新たに認定した「とくしま特選ブランド」商品を紹介宣伝するため、ホームページに掲載するとともに、紹介宣伝を行いました。

(2)「阿波ういろ」ブランド化推進事業(自主事業)

徳島県に古くから伝わり、歴史的・文化的背景を有する「阿波ういろ」のブランド化、普及宣伝等を行いました。

(3) アドバイザー支援事業 (自主事業)

専門的知識や経験を有する有識者及び協会職員による相談及び研修等を実施することにより、特産品の開発、県産品の品質改善、事業者の販売に関する知識・技術の向上等を図り、販路拡大及びブランドづくりを推進しました。

ア 相談事業

プラザ内に県産品の製造・販売事業者に対する相談窓口を設置し、協会職員が対応しました。

○実施実績

相談件数 5件(PL 保険の加入や食品表示・パッケージ等)

イ 研修事業

流通、販売等の専門知識を有する外部講師による研修会を開催しました。

○開催実績

- | | | |
|---------------------------|-------------|--------|
| 1. 売り方・魅せ方・伝達(情報)
セミナー | 令和3年 1 月27日 | 受講者24名 |
| 2. パッケージ戦略セミナー | 令和3年3月 2日 | 受講者16名 |

5 その他

(1) 会員数の異動状況

令和2年度の会員数は、コロナ禍の中27会員が退会し、新たに12会員入会した結果、令和2年度末で352会員となり、前年度末より15会員の減少となりました。

○会員の異動実績

	前年度末(ア)	入会(イ)	退会(ウ)	今年度末(ア+イ-ウ)
2年度(a)	367	12	27	352
元年度(b)	368	19	20	367
差引 (a-b)	-1	-7	7	-15

(2) 新商品承認件数

令和2年度の新商品承認件数は、172件(元年度 200件)となりました。

6. 事業報告の附属明細について

事業報告の内容を補足する重要な事項がないため、事業報告の附属明細は作成していない。